

第49回海匠支部消防操法大会 匠瑛市消防団、他市を圧倒し2部門制覇!

匠瑛市役所北側駐車場で7月5日、第49回海匠支部消防操法大会が開催されました。

ポンプ車操法・小型ポンプ操法の各部で3市（匠瑛市・旭市・銚子市）の代表が操法技術を競った結果、本市の中央分団第6部がポンプ車操法の部で、中央分団第5部が小型ポンプ操法の部でそれぞれ優勝を飾りました。

優勝した中央分団第6部と中央分団第5部は、7月25日（土）に千葉市で開催される第45回千葉県消防操法大会に、海匠地域の代表として出場します。

海匠大会の結果は次の通りです（個人表彰は本市消防団のみ掲載）。



ポンプ車操法の部優勝の中央分団第6部

◆ポンプ車操法の部

【団体表彰】最優秀賞…中央分団第6部 優秀賞…中央分団第4部 優良賞…旭市消防団旭方面隊第5分団第1部

【個人表彰】最優秀1番員…富永孝（中央分団第6部）最優秀2番員…塩野谷憲吾（中央分団第4部）最優秀3番員…伊藤誠一（中央分団第6部）最優秀4番員…伊藤正裕（中央分団第6部）

◆小型ポンプ操法の部

【団体表彰】最優秀賞…中央分団第5部 優秀賞…旭市消防団旭方面隊第6分団第3部 優良賞…旭市消防団旭方面隊第2分団第2部

【個人表彰】最優秀指揮者…宮内正仁（中央分団第5部）最優秀1番員…並木昌幸（飯高分団第2部）



小型ポンプ操法の部優勝の中央分団第5部

新しい屋内運動場

豊栄小で工事起工式

豊栄小学校で6月20日、同小学校屋内運動場改築工事の起工式が行われました。江波戸市長は、あいさつの中で「子どもたちが思い切り運動を楽しめる場となってほしい」と述べました。この施設は、鉄筋コンクリート2階建て、延床面積910.45㎡で、今から完成が待たれるところです。



厳肅な雰囲気の中行われた起工式

無事に生まれる日を願って

吉崎浜のウミガメ卵を野手浜に

吉崎浜に7月5日、ウミガメの産卵が確認されました。目撃したのは、近くで釣りをしていた市内東小笹の佐藤厚さん(82歳)。「今朝来てみたらウミガメが産卵していたんだ。でもここでは、大潮のときに海水がかかって、卵がかえらなくなるよ」。知らせを聞いて駆け付けた市職員の手により、ピンポン玉ほどの大きさの卵153個が、深さ50cmほどの所から掘り出され、その日のうちに野手浜の安全な場所に丁寧に埋められました。卵は2か月ほどでかえるそうで、9月初旬には赤ちゃんガメが海へ向かってハイハイするシーンが見られそうです。



海岸で遊んでいた子どもたちもウミガメの卵に興味津々



完成した神輿と西本町区役員の皆さん

広報3月号でお知らせした西本町区みこしの神輿が完成し、7月17日に八重垣神社で入魂式が行われました。新しい神輿は台座の大きさ2尺3寸という立派なものです。

神輿新調の発起人の1人である橋本健さんは「新造神輿は一目で西本町区と分かるよう、鳳凰の羽や龍の地彫りなど金具の造作にこだわったもの。新調にあたり、携わって下さった皆様に心から感謝です」と話しました。

当日は、同区出身で市観光大使の地井武男さんも駆け付け、地元の人たちと一緒に神輿完成を祝いました。

西本町区の新造神輿入魂式

待ち遠しい祇園祭での渡御

県内外から2千人

第2回吉崎浜1173 DAY

吉崎浜と吉崎浜野外活動施設を舞台に7月12日、第2回吉崎浜1173DAYが開催され、約2千人の来場者でにぎわいました。

当日は、「吉崎汁」のおもてなしや地元産品の販売、ソーサマシヨーをはじめとした多くのイベントが催され、県内外から集まった来場者に、本市の魅力をPRしました。



多くのサーファーたちでにぎわう会場



手入れを行う青年部メンバー

ボランティアで植木の手入れ

匝瑳市植木組合青年部

匝瑳市植木組合青年部が7月16日、ボランティアで野栄総合支所周辺の植木の手入れを行いました。参加したのは同青年部のメンバー27人。佐藤洋一郎部長は「合併して匝瑳市植木組合となってからは初の共同作業。他の植木職人の技術を間近で見ることで勉強にもなる。今後もきずなを深めていきたいです」と語りました。

6チームが熱い戦い

近隣中学校招待ソフトボール大会



力投を見せた石川投手

第4回近隣中学校招待ソフトボール大会が6月28日に開催され、本市からは八日市場二中チームが出場しました。熱戦の末、惜しくも3位という結果でしたが、最後まであきらめない戦いを見せ、応援席の保護者から温かい拍手が送られました。



選手宣誓をする吉田主将



集めたごみを前に汗をぬぐう参加者たち

海水浴シーズンを前に、堀川浜海水浴場を訪れる人たちにきれいな海を楽しんでもらおうと7月12日、ロータリークラブと青年会議所のメンバーら約40人による堀川浜海岸の清掃が行われました。

当日は強い日差しの中、漂着ごみなど約310kgが参加者たちにより集められ、可燃ごみ、不燃ごみ、ビン類、カン類などに分別された後、翌日には匝瑳市ほか二町環境衛生組合に搬入されました。

ロータリーとJCCがクリーン作戦

シーズン前にきれいな海岸へ